

# 中央公民館講座



- 日程等 下表参照
- 対象 村内在住・在勤・在学の方
- 受講料 無料 ※一部費用がかかる講座があります(下表参照)。
- その他 ▽応募者多数の場合は抽選で決定します。▽受講の可否は、応募者全員に郵送でお知らせします。
- 申し込み・問い合わせ 9月20日(水)(必着)

まで(9月11日(月)・19日(火)を除く)の午前9時～午後9時(日曜日、祝日は午後5時まで)に、電話、郵送(はがき・封書)(▽講座名▽住所▽氏名(ふりがな)▽年齢▽電話番号▽勤務先・学校名(村外在住者のみ)——を記入)、いばらき電子申請・届出サービス(下の二次元コードからアクセス可)またはお越しの上、中央公民館(〒319-1115 船場768-15 ☎282-3329)へ申し込みください。



## 【募集講座一覧】

講座名等	日程等
<b>1. 篆刻体験講座(全4回)</b> 令和6年の年賀状用に「甲辰」の干支印を作ませんか。篆刻は、姓名や雅号等を現代・古代文字(篆書)を用いて印を彫ったもので、書画・絵手紙・季節のあいさつ状等に押印して使用できます。この講座では、篆刻の基礎概要や用具の使用方法を、初心者にも分かりやすく丁寧に解説します。	期日▼10月12日・19日・26日、11月2日 (全て木曜日、全4回) 時間▼午前10時～正午 定員▼10人 講師▼金田祥石さん(日展入選・篆刻家) 費用▼700円/人(材料費、初回徴収)
<b>2. じっくり読む「源氏物語」その7(全6回)</b> 紙の資料のほか、インターネットなどを利用して、さまざまな画像やデータをプロジェクターに投射して楽しく学びます。 ①「若菜(上)」…源氏、幼妻を迎える ②「若菜(下)」…因果は巡る ③「柏木」…禁断の恋の代償 ④「横笛」…形見の笛のゆくえ ⑤「鈴虫」…女三宮の出家生活 ⑥「夕霧」…疑心暗鬼	期日▼10月17日・24日・31日、11月7日・14日・28日(全て火曜日、全6回) 時間▼午後1時30分～3時30分 定員▼30人程度 講師▼永田初枝さん(茗溪学園講師) 費用▼100円程度/回(資料代)

# 文芸とうかい

## 【俳句】

猛暑日の夕刻涼し一抹の  
寂しき残る打ち上げ花火

白方中央 寺島 功夫

せせらぎの音に身を置きとこてん

船場 庭田紀久子

にぎやかに掛け声高し夏祭り

外宿 井坂 正一

読書して気もそぞろなり花火の夜

南台 渋谷ひろし

昼下がり軒先止まり蝉なける

豊白 東海林笑湖

暮参り煙の筋が風となる

駅東 中原 正子

草むしり牧野博士の名付けかな

駅西 加藤 洋二

砂かぶり座して女将の白团扇

豊白 小林 久男

仕事着は大きめに枝払う

村松 大内たけみつ

かなかなの父の故郷遠くなり

村松 堀木 純子

昼の酔い解けぬしぼしの三尺寝

村松北 小野寺紀夫

帰省子集いて連夜のバーベキュー

緑ヶ丘 内田 芳勲

## 【短歌】

ピーマンや茄子やトマトを育てしが  
それらも応え格別の味

外宿 小林美代子

早朝に阿漕公園ウオーキング  
心地よき蝉の大合唱聞こゆ

照沼 佐藤 昇

夏の風木かげの中でひんやりと  
ひととき身体やすらぎ感ず

白方 佐藤 操

曼殊沙華畦を辿れば花標し  
浄土の人に会えるでしようか

緑ヶ丘 福地美智子

夕方たまたま聞こえるあぶら蝉  
昼につんざく昔の夏よ

豊白 梅津 秀雄

猫じゃらしゆれ少し活きづく  
夏盛ん芝生の端のゴムホース

駅西 大貫はるみ

とぐるを巻いて先はの字で  
草引けば地面に飛び出すみずらの

村松北 北 いづみ

土に戻れず猛暑に挑む  
時つぐる東海音頭聴きながら

白方中央 海老根ヨシイ

踊りし頃をふと思ひけり  
一年が過ぎ去り詠んだ十二首の

須和間 柴山 靖子

歌を並べて来し方思う  
白方中央 鈴木 忠和

白方中央 鈴木 忠和